

令和5年6月19日(月)

才能の差は小さい。努力の差は大きい。
継続の差はもっと大きい。

どんなことでも習得するためには努力が必要です。どんな才能を有する人でも、すぐに習得できるなどということはないでしょう。しかし、習得するために努力ができることが才能なのかもしれません。また、努力を継続すること、つまり繰り返し努力することで差が大きくなることでしょう。

私自身が、これまでの人生を振り返ってみると「簡単に、楽しんで、すぐに」やってきたことはほぼ忘れていています。「苦勞して、努力して、続けてきたこと」が、その時の目的達成につながったと思います。また、覚えてもいます。

しかしながら、努力や継続することなどをせずに、途中で止めてしまったことは、ほぼ覚えていません。

やりたくないことを無理してする必要はないと思いますが、やりたくなくても、やらざるを得ないこともあります。やるからには、やはり努力と継続が必要です。

頑張り続けても成果が出ない場合は、ほぼ、やり方や頑張る方向を間違えています。何事も、ただやればよいというものではありません。やる前に、またはやりながら「しっかり考え」て努力するべきです。